



# 鹿児島県産の“一番おいしい”がたわわ!

▲畜産王国鹿児島の将来を担う  
「高校牛見」たち

和牛の甲子園も  
「鹿児島黒牛」



全国から名高いブランド牛を堂に集めて優秀性を競ったこの第1回全国和牛能力共進会。9部門中4部門で最優秀賞を獲得! 出品した全頭が上位6位に入賞し、総合優勝を果しました。「生産者の並々ならぬ牛への愛情はもちろん仔牛の時からサポートに当たった関係者市町村の方々の応援など、まさに畜産王国鹿児島のチーム力の結晶」と、経済連絡用牛課の皆さんは振り返ります。他の県の方から「鹿児島は団結力が抜群ですね。声援まで息がぴったり」と驚かれるほどだったそうです。

王國鹿児島のチーム力の結晶」と、経済連絡用牛課の皆さんは振り返ります。他の県の方から「鹿児島は団結力が抜群ですね。声援まで息がぴったり」と驚かれるほどだったそうです。

全国から8県15校が集い21頭を出品。鹿屋農業高校の畜産動物学科の生徒が飼育した2頭のうち、「大地」が最優秀賞に、もう1頭の「直樹」も優良賞に輝きました。肥育にあたったのは3年生の11名。「やるからには全力でやろう!」と一致団結し、休日返上で刷毛がけをするなど、心を込めて世話をしたといいます。教諭の篠原先生によると「愛情込めて育てて欲しいので、牛には生徒の名前をつけています。受賞した「大地」も「直樹」も自分で生まれた牛で、持った人たちは全國でんじんないと知つて、刺激を受けました。JAをはじめとした大人の方々が真剣にアドバイスしてくれたことが嬉しかった」と瞳を輝かせました。「将来愛情込めて牛を育てたい」と夢を語る高校生たちの姿に「後継の世代が育てていることが、なによりの喜び」と畜産関係者も沸き立ち、今後の人材育成にもますます力が入りそうです。

## 和牛の五輪で 「鹿児島黒牛」総合優勝

▲丸となって、畜産王国鹿児島の底力を発揮できました。

チーム力で  
勝ち取った  
日本のおいしさ、

物語情熱  
たわわ

愛情込めて世話をする  
鹿屋農業高校の生徒の皆さん

日本の黒牛の快挙に続けとばかりに、後継の世代も意気盛んです。全国の農業高校が飼育している和牛の品質を競うと今から始まった「第1回和牛甲子園」で、鹿屋農業高校が肉質部門で最優秀賞を獲得す。

和牛の甲子園も  
「鹿児島黒牛」

日本

日本「おいしい  
「WAGYU」を  
あなたの食卓へ!  
あなたのお黒付きを

いただいた鹿児島黒牛。  
キメが細かく、甘みがあつて、  
やわらかいのが特徴です。

長年の経験により  
1頭あたりの重量が多いことも  
断トツの魅力。次回は2022年に  
鹿児島で開催予定の「和牛の五輪」  
に向けて、「チーム鹿児島」の戦いは  
すでに始まっています。

「高品質肉がたくさんできる鹿児島ブランド」  
「鹿児島黒牛」のグレードの高さを、鹿児島から全国、  
そして世界のみな様発信していかないとさらなるフィールドが広がります。

Aコープで購入できる日本のおいしさをぜひ、食卓でお楽しみください。

▲マングの木は今から花が咲くところです。(2月撮影)

「夏姫」は厳しい基準を満たした最高級マンゴーで、「最高級のマンゴー」をつくるために、全国の有名ブランドより、あえて基準を上げているのだとか。

「夏姫」は厳しい基準を満たした最高級マンゴーで、「最高級のマンゴー」をつくるために